

たんぽぽ保育園 えんだより



3月



園長 岸原ひろみ



ありがとう!

『ずっとともだち』

寒暖差の激しい日々が続いています。体調を崩してしまう子も多い2月でしたが天気の良い日は、各クラス散歩に出かけ思いっきり身体を動かしていました。ぱんだ、きりん、ぞう組は卒園進級に向けて部屋を移動しました。ぱんだ組きりん組は真ん中の部屋で、ぞう組はぞう組だけで過ごしています。もうすぐ小学校へ就学するぞう組の子どもたちは、楽しみな気持ちと不安な気持ちがいきなり、時折ふっとその気持ちを口に出してくれます。兄弟姉妹のように育った友だちと離れて広い世界に飛び込むこと、みんなが経験することですが長い人生の中でははじめの一歩ですね。でも赤ちゃんのときから保育園という社会の中で過ごしていた子どもたちならきっと大丈夫。私たちもずっと応援しています。保護者の皆さまも毎日の送迎大変お疲れさまでした。

年度末になり、子どもたちもぐっと成長して身も心も大きくなりました。こぶた組さんは歩く姿の方が多くなり、自分の好きなおもちゃのコーナーで遊び、困ったときや甘えたいときは、大好きな大人の膝の上に座っています。少しずつ言葉も出てきました。うさぎ組は身のこなしが軽やかになり、友だちのやっていることをよく見ていて言葉で表現します。また言いたいことややりたいことも、口に出して教えてくれるようになりました。こあら組はごっこ遊びが大好きで、いつも色々なものを身に付けています。お友だちと一緒に楽しく3、4人で遊ぶ姿も出てきました。苦手だった野菜も食べられる子が増えてきました。ぱんだ組はきりん組と同じ部屋になってさっそく憧れの気持ちが出てきて、自分は何でもできる!とやる気に満ち溢れています。きりん組はいよいよぞう組さんになれる!といまから色々なことを楽しみにしています。各年齢の発達はそれぞれですが、大好きなお友だちと毎日一緒に生活し、異年齢の子と過ごす中で相手を思いやる気持ちや優しい気持ちも育ってきます。もちろん自分の事は一番大事で、そう思えるように私たち職員も子どもたちに寄り添い、たくさんの愛情を持って接しています。大人もそうですが子どもも自分が大事にされていたら、お友だちのことも大事にできます。それが自然と身に付くのが保育園での集団生活だと思います。ぞう組のみんな、自信を持って小学校に行ってね。保護者のみなさま、今年度もたくさんのご協力ありがとうございました。

ぞう組の保護者のみなさまから、卒園記念品として「鳩時計」を頂きました。玄関ホールに取り付けると、すぐに見つけた子どもたち。毎時鳩が出てきて音楽がなり、人形が回る素敵な時計で、子どもたちは音が鳴る時間前からスタンバイしています。鳩が出てくると「わー」「にわとりいた」「おにぎょさん!」とおおはしゃぎで、拍手をして見えています。時計の素敵な音色に大人も癒されています。ありがとうございました。



3月の予定

1日 ひな祭り会 ぱんだ組懇談会	15日 こあら組 遠足
7日 卒園式予行練習(きりん組ぞう組)	きりん組ぞう組 遠足
9日 第12回卒園式	21日 お店屋さんごっこ
13日 ぱんだ組 遠足	0歳児健診
	27日 お別れ会
	28日 部屋移行



お誕生日おめでとう



ぞう組 さん 6歳
 さん 6歳

3/28,29は各クラス、進級するお部屋で過ごします。ぞう組は、3階こぶた組で過ごします

懇談会 東葛西コミュニティ会館
3月1日 ぱんだ組 16:00-17:30
今年度最後の懇談会です。よろしくお願いいたします。

江戸川区保護者連絡協議会
卒園を祝う親子観劇会がありました。ぞう組さんはお母さんと一緒に江戸川総合文化センターにて「3びきのこぶた」の劇を観ました。楽しかったね。保護連からの卒園記念品として「レッスンバック」を頂きました。保護連ですが、来年度から会費などが少し変わります。役員もまた募集します。ご協力よろしくお願いします。

